

各位

会社名株式会社さいか屋
 代表者名代表取締役社長 山野井 輝夫
 (コード番号 8254 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役常務執行役員 中野 宏治
 (TEL. 046-822-8046)

当社の親会社 株式会社 AFC-HD アムスライフサイエンス
 代表者名代表取締役会長 浅山 雄彦
 (コード番号 2927 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役会長室長 南方 茂穂
 (TEL. 054-281-5238)

特別損失の計上並びに第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月期第2四半期において特別損失を計上するとともに、2023年3月6日に公表した2023年8月期第2四半期累計期間（2022年9月1日～2023年2月28日）の業績予想及び2022年10月14日に公表した2023年8月期通期（2022年9月1日～2023年8月31日）の業績予想について下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 特別損失の計上について

2023年3月6日に公表致しました2023年2月末日でのニトリ藤沢店撤退及び2023年初夏予定のヤマダデンキ開店に伴う、除却費用及び解体費用として130百万円を特別損失として計上致します。

2. 業績予想の修正について

2023年8月期第2四半期累計期間連結業績予想値の修正（2022年9月1日～2023年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,805	百万円 55	百万円 46	百万円 42	円 銭 8.48
今回修正予想 (B)	2,805	55	46	△84	△16.95
増減額 (B-A)	—	—	—	△126	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—

2023年8月期通期連結業績予想値の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,061	百万円 63	百万円 36	百万円 32	円 銭 6.46
今回修正予想 (B)	5,060	66	48	△81	△16.35
増減額 (B-A)	△1	3	12	△113	—
増減率 (%)	△0.0	4.8	33.3	—	—

2023年8月期第2四半期累計期間個別業績予想の修正（2022年9月1日～2023年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,800	百万円 50	百万円 41	百万円 37	円 銭 7.47
今回修正予想（B）	2,800	50	41	△89	△17.96
増減額（B－A）	－	－	－	△126	－
増減率（％）	－	－	－	－	－

2023年8月期通期個別業績予想の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,061	百万円 63	百万円 36	百万円 32	円 銭 6.46
今回修正予想（B）	5,060	64	46	△81	△16.35
増減額（B－A）	△1	1	10	△113	－
増減率（％）	△0.0	1.6	27.8	－	－

3. 修正の理由

2023年3月6日の「業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」開示時点では、特別損失の計上を第3四半期で行う想定でございましたが、その後の監査法人との協議の結果、第2四半期で計上することとなったため、業績予想の修正を行いました。

なお、通期売上高におきましては、上期の上方修正額を起点とし、下記「4. 今後の見通し」に記載のとおり、藤沢店の賃貸部分が2フロア増加することによる賃料収入増加と、それに伴う百貨店事業としての売上高減少を加味したものとなります。その結果、当初の業績予想値に近い数値となり、業績への影響は軽微となる見込みです。

4. 今後の見通し

当社は、2023年8月期第2四半期累計期間において、黒字化に向けた収益改善に努めて参りました。このような中、収益改善の一環として、各お取引先様に対し取引条件改定交渉をすすめて参りましたが、藤沢店の大型テナントであるニトリ様については、条件改定合意には至らず契約期間満了となりました。しかしながら、国内最大手の大型家電量販店であるヤマダデンキ様との間で、ニトリ様撤退後の藤沢店6階・7階に加え、これまで百貨店事業で使用していた4階・5階の計4フロアで構成される地域最大級の店舗出店に対する合意が得られました。これにより、除却費用及び解体費用として特別損失を計上する見込みとなりましたが、これまでの百貨店事業主体とした収益構造に、安定した収益確保が見込めるテナント運営による賃料収入の事業柱が加わり、さらにヤマダデンキ様の集客力による百貨店事業へのシナジー効果により収益構造の改善が大幅に進む見込みです。

「さいか屋藤沢店にヤマダデンキが出店 2023年初夏オープン」につきましては、弊社ホームページからご覧ください。

さいか屋ホームページ IR情報・ニュースリリース

[URL] http://www.saikaya.co.jp/company/news_release

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予算数値と異なる可能性があります。

以上